

令和6年度 新規採択

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

( 区画整理 )

要綱事業名

水利施設等保全高度化事業

(畑地帯総合整備型 担い手育成対策) 【農地集積促進区分】

沖 縄 県

地区名 : ミナト・ヨサシ原

所在地 : 伊江村

事業主体 : 沖 縄 県

ミナト・ヨサシ原地区土地改良事業計画書

目 次

第1章	目的	-----	1
第2章	地域及び地積	-----	1
	第1節 地域	-----	1
	第2節 地積	-----	1
第3章	現況	-----	2
	第1節 気象及び海象	-----	2
	1. 一般気象	-----	2
	2. 特殊気象	-----	2
	3. 海象	-----	3-1
	第2節 土地状況	-----	3-1
	1. 地形、土壌及び浸食の程度	-----	3-1
	2. 土地分類	----- 該当無し -----	4
	3. 土地の利用状況	-----	5
	4. 土地所有の状況	-----	6
	第3節 水利状況	-----	7
	1. 用水状況	----- 該当無し -----	7
	2. 排水状況	-----	10
	3. 河川状況	----- 該当無し -----	13
	第4節 道路概況	-----	14
	1. 道路概況	-----	14
	2. 主要道路一覧表	-----	14
	第5節 地域農業の状況	-----	14
	1. 産業別就業人口	-----	14
	2. 経営耕地狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数	-----	15
	3. 動力農器具具及び主要家畜頭数	-----	16
	4. 主要作物付状況	-----	17
	5. 農業の動向	-----	18
	第6節 地域環境の状況	-----	19
	1. 伊江村の環境概要	-----	19
	2. ミナト・ヨサシ原地区の環境概要	-----	19
第4章	一般計画	-----	20
	第1節 事業計画の要旨	-----	20
	1. 要旨	-----	20
	2. 事業別面積	-----	20
	第2節 営農計画及び土地利用計画	-----	21
	1. 営農計画の概要	-----	21
	2. 土地利用区分	-----	21

第5章	主要工事計画	-----	46
	第1節 用水施設	----- 該当無し -----	46
	1. 貯水池	----- 該当無し -----	46
	2. 頭首工	----- 該当無し -----	46
	3. 揚水機	----- 該当無し -----	47
	4. 用水路	----- 該当無し -----	48
	5. その他かんがい施設	----- 該当無し -----	48
	第2節 排水水門	----- 該当無し -----	49
	1. 排水水門	----- 該当無し -----	49
	2. 排水機	----- 該当無し -----	49
	3. 排水路	----- 該当無し -----	50
	4. その他排水施設	----- 該当無し -----	50
	第3節 道路及び索道	----- 該当無し -----	51
	1. 道路	----- 該当無し -----	51
	2. 索道	----- 該当無し -----	52
	第4節 農用地造成	----- 該当無し -----	53
	1. 農用地造成	----- 該当無し -----	53
	2. 土壌改良	----- 該当無し -----	54
	第5節 洪水調整施設	----- 該当無し -----	55
	1. 貯水池	----- 該当無し -----	55
	2. 頭首工及び導水路	----- 該当無し -----	55
	第6節 干拓施設	----- 該当無し -----	56
	1. 堤防	----- 該当無し -----	56
	2. 潮止め	----- 該当無し -----	56
	3. 付属施設	----- 該当無し -----	56
	4. 埋立	----- 該当無し -----	56
	第7節 農用地整備施設	-----	57
	1. 区画整理	-----	57
	2. 暗渠排水	----- 該当無し -----	58
	3. 客土	----- 該当無し -----	59
	4. 除礫	----- 該当無し -----	59
	5. 農地保全	----- 該当無し -----	59
	第8節 老朽ため池改修施設	----- 該当無し -----	61
	1. 貯水地	----- 該当無し -----	61
	2. 堤体補強施設	----- 該当無し -----	61
第6章	附帯工事計画	----- 該当無し -----	62
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	-----	62
第8章	環境と調和への配慮	-----	63

3. 作付方式	-----	22
4. 生産計画	-----	23
5. 労働改善計画	-----	24
6. 級地別土地利用区分	----- 該当無し -----	25
7. 土地配分計画	----- 該当無し -----	26
第3節 用水計画	-----	27
1. 計画基準年	-----	27
2. 計画かんがい方式	-----	27
3. 計画用水系統	-----	27
4. 計画用水量	-----	28
5. 水源計画	----- 該当無し -----	29
第4節 排水計画	-----	32
1. 計画基準雨量	-----	32
2. 計画排水方式	-----	32
3. 計画排水系統	-----	32
4. 計画排水量	-----	32
5. 排水対策	----- 該当無し -----	33
6. たん水検討	----- 該当無し -----	35
第5節 道路計画	-----	36
1. 道路及び索道	-----	36
2. 路線配置図	-----	37
第6節 農用地造成計画	----- 該当無し -----	38
1. 農用地造成計画	----- 該当無し -----	38
2. 土壌改良	----- 該当無し -----	38
第7節 洪水調節計画	----- 該当無し -----	39
1. 計画基準雨量	----- 該当無し -----	39
2. 計画洪水量及び調整量	----- 該当無し -----	39
3. 貯水池	----- 該当無し -----	39
4. 洪水調節検討	----- 該当無し -----	40
5. 管理計画	----- 該当無し -----	40
第8節 干拓計画	----- 該当無し -----	41
第9節 農用地整備計画	-----	42
1. 区画整理	-----	42
2. 暗渠排水	----- 該当無し -----	43
3. 客土	----- 該当無し -----	44
4. 農地保全	----- 該当無し -----	44
第10節 老朽ため池改修計画	----- 該当無し -----	45
1. 洪水吐改修計画	----- 該当無し -----	45
2. 堤体補強計画	----- 該当無し -----	45
3. 取水施設改修計画	----- 該当無し -----	45

第9章	換地計画の概要	-----	64
	第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	-----	64
	第2節 換地区の設定	----- 該当無し -----	64
	1. 換地区の名称、所在、面積	----- 該当無し -----	64
	2. 換地区を設定する理由	----- 該当無し -----	64
	第3節 換地計画樹立の基本方針	-----	64
	1. 従前の土地の地積の基準	-----	64
	2. 用途別予定地積	-----	65
	3. 農用地集団化の方針	-----	67
	4. 非農用地換地の方法	-----	67
	第4節 土地の評価及び清算の方法	-----	67
	1. 評価の方法	-----	67
	2. 清算の方法	-----	67
	第5節 換地計画書樹立の年度計画	-----	67
	第6節 換地処分の特則	-----	67
第10章	事業費の総額及び内訳	-----	68
第11章	効用	-----	69
第12章	関連する事業	-----	70
第13章	現況・計画平面図	-----	70
	1. 現況平面図	-----	70
	2. 計画平面図及び土地利用計画図	-----	70
	3. 主要構造図	-----	70

## 第1章 目的

本地区は伊江島の北東に位置し、地区の西側から中央付近にかけて県営かんがい排水事業東江上地区(H18～H27)により国営かんがい排水事業伊江地区を水源とした末端かんがい施設が整備され、さとうきび、牧草、葉たばこ及び野菜類を中心とした営農が行われている。

また、本地区の東側の大部分が農協(JA)の所有農地であり、既存ため池を水源として主にさとうきびを作付けしており、苗畑生産や新種の育苗などにも取り組んでいる。

しかしながら、現況ほ場は不整形なほ場は少ないものの、農家所有農地は狭小で点在しているため、農業用水の安定供給のみでは、農業経営体の規模拡大への妨げになりつつある。

また、排水施設や農道等が未整備であり一部傾斜のきつい農地も存在し、農業機械の稼働率が低いため、農業機械化への転換が進んでおらず不効率な営農体系で農業生産性が低い状況である。

このため、本事業により担い手への農地集積・集約化の加速化に向けた区画整理を実施することで、農業生産性及び農家所得向上による農業経営の安定化を図る。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
区画整理	沖縄県伊江村

### 第2節 地積

(令和5年12月現在)

(第2表)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	市町村名							
区画整理	伊江村	—	18.8	—	—	1.3	20.1	
	計	—	18.8	—	—	1.3	20.1	
		—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	
合計		—	18.8	—	—	1.3	20.1	

### 第3章 現況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	名護測候所	かんがい期	非かんがい期	計	備考
観測期間	1965年～2000年	1月1日～12月31日	月～月	又は平均	
平均気温(℃)		22.0℃	—℃	22℃	
降水量	平均(mm)	2,202mm	—mm	2,202.0mm	
	基準年(mm)	1,359mm	—mm	1,359.0mm	1993年
降水日数	平均(日)	83日	—日	83日	
	基準年(日)	64日	—日	64日	1993年
根雪期間		—			
無霜期間		—			
最多風向 NNE		最大風速 (風向)	29.7 m/s ( S )	最多風向発生時期 最大風速発生年月日	12月～3月 1991/9/13

##### 2. 特殊気象

(2-1)

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位		
沖縄気象台・名護測候所	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率
観測期間	1965年～2000年								
最大日雨量 (mm)	458	1969.10.7	1/553	274	1997.8.7	1/14	270	1971.11.14	1/13
最大時間雨量 (mm)	109	1969.10.7	1/74	97	1972.8.11	1/39	86	1985.8.14	1/23
最大4時間雨量 (mm)	197	1969.10.7	1/199	168	1972.7.22	1/58	132	1998.10.4	1/12
最大連続雨量 (mm)	682	1969.10.3 ～10.8	1/83	526	1985.8.18 ～8.27	1/24	507	1978.8.14 ～8.22	1/21
最大連続干天日数(日)	57	1989.3.18 ～5.13	1/199	43	1991.6.21 ～8.2	1/21	40	1988.11.16 ～12.25	1/13

(2-2)

(第3表-2)

観測所名	第4位			第5位			備考
沖縄気象台・名護測候所	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
観測期間	1965年～2000年						
最大日雨量 (mm)	244	1965.8.4	1/8	234	1984.8.19	1/6	事業誌「伊江」P62より
最大時間雨量 (mm)	79	1971.8.6	1/15	70	1967.6.12	1/9	”
最大4時間雨量 (mm)	124	1985.8.14	1/9	117	1978.8.15	1/7	”
最大連続雨量 (mm)	425	2000.8.4 ～8.14	1/11	421	1999.9.23 ～9.27	1/10	”
最大連続干天日数(日)	38	1981.7.13 ～8.19	1/10	35	1999.11.22 ～12.26	1/6	”

3. 海 象 (該当無し)

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既住最高 測 位 (m)	さく望平 均満潮位 (m)	上下弦平 均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平 均干潮位 (m)	さく望平 均干潮位 (m)	既住最低 潮 位 (m)	備 考
実 測 値		( )						( )	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(2-1)

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田					計
	傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 以上	
区画整理	面積 (ha)	—	—	—	—	—	—
	比率 (ha)	—	—	—	—	—	—
	面積 (ha)	—	—	—	—	—	—
	比率 (ha)	—	—	—	—	—	—
合計	面積 (ha)	—	—	—	—	—	—
	比率 (ha)	—	—	—	—	—	—

(2-2)

(第4表-1-1)

事業名	地 目	畑・その他						受益地標高		備考
		3° 以下	3° ~ 8°	8° ~ 15°	15° ~ 20°	20° 以上	計	最 高 (m)	最 低 (m)	
区画整理	面積 (ha)	15.1	5.0	0.0	0.0	0.0	20.1	46.5	25.2	
	比率 (ha)	75.1%	24.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%			
	面積 (ha)	—	—	—	—	—	—	—	—	
	比率 (ha)	—	—	—	—	—	—			
合計	面積 (ha)	15.10	5.00	0.00	0.00	0.00	20.1	46.5	25.2	
	比率 (ha)	75.1%	24.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100%			



(第4表-1-2)

項目 土壤統 (区)名	土 壤 統 ( 区 ) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)			備 考	
	土 壤 断 面								推 積 様 式	母 材	事 業 名			
	色	腐 植 層	礫 層	酸 化 沈 澱 物	土 性			泥炭層 黒泥層 及 び グライ層			区 画 整 理	計		計
					表土	下層土								
一層					二層	三層								
多良間統	褐色	有	有	無	LiC	HC	HC	無	残積	琉球 石灰岩	20.1	—	20.1	
計											20.1	—	20.1	

(2-1)

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度			
		0%	0~25%	25~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3~5mm	5mm以上
	面積(ha)								
	比率(%)								

(2-2)

(第4表-1-3)

事業名	区分	ガリ浸食の程度		備考
		中程度のもの (8%未満)	大なるもの (8%以上)	
	面積(ha)	-	-	
	比率(%)	-	-	

## 2. 土地分類 (該当無し)

(第4表-2-1)

級地別	農用地造成										計 (ha)	備考
	一級地	二級地			三級地			四級地				
		※ 3° ~ 8° (ha)	8° ~ 12° (ha)	12° ~ 15° (ha)	※ 15° ~ 20° (ha)	20° ~ 25° (ha)	25° ~ 30° (ha)	※ 30° 以上 (ha)				
市町村名												
計												※は傾斜以外の要因によるもの

(第4表-2-2)

市町村名	干 拓				計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)		
計						

## 3. 土地利用の状況

(令和5年11月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
区画整理	伊江村	—	15.6	3.2	—	—	—	—	—	—	—	1.3	20.1	
	計	—	15.6	3.2	—	—	—	—	—	—	—	1.3	20.1	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合 計		—	15.6	3.2	—	—	—	—	—	—	—	1.3	20.1	

4. 土地所有の状況

(令和 5 年 11 月現在)

(第4表-4)

事業名	所有別	個人有地	公有地	企業有地	国有地		計	備考
	区分							
区画整理	面積 (ha)	18.0	2.1	—	—		20.1	
	受益者数 (人)	25	2	—	—		27	
	筆数 (筆)	164	25	—	—		189	
	権利関係	所有	機能交換	—	—			
	備考(関係戸数)	—	—	—	—		0	
合計	面積 (ha)	—	—	—	—		—	
	受益者数 (人)	—	—	—	—		—	
	筆数 (筆)	—	—	—	—		—	
	権利関係	—	—	—	—			
	備考(関係戸数)	—	—	—	—		0	
合計	面積 (ha)	18.0	2.1	—	—		20.1	
	受益者数 (人)	25	2	—	—		27	
	筆数 (筆)	164	25		—		189	
	権利関係	所有	機能交換	—	—			
	備考(関係戸数)	—	—	—	—		—	

第3節 水利状況

1. 用水状況（該当無し）

(1) 用水系統

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(2-1)

(第5表-1)

事業名	項目	かんがい面積						計	
		ha以上		～ ha		ha未満			
	施設名	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha
区 画 整 理	貯水池								
	井堰								
	自然取水口								
	揚水機								
	用水路								
	その他								
	計								
	計								
合	計								

(2-2)

(第5表-1)

事業名	項目	水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備 考
		箇所	m <sup>3</sup> /s	箇所	m <sup>3</sup> /s	m <sup>3</sup> /s	
区 画 整 理	貯水池						
	井堰						
	自然取水口						
	揚水機						
	用水路						
	その他						
	計						
	計						
合	計						

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名							
	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
	計							
	合 計							

## (3) 用水に関する被害状況

## (ア) 用水不足による被害状況

(2-1)

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現 況 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不 足 水 量			
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量	
				平 均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平 均 (千m <sup>3</sup> )	基準年 (千m <sup>3</sup> )
	計						
	計						
	合 計						

(2-2)

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	平均減産量		備 考
		作物名	減産量 (t)	
	計			
	計			
	合 計			

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温 (°C)		水質	被害量 (t)	備 考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(2-1)

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)		
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設
	計						
	計						
合	計						

(2-2)

(第5表-3-3)

事業名	想定被害額 (百万円)			備 考
	公 共 施 設	家 屋 その他	計	
合計				

2. 排水状況

(1) 排水系統

(2) 排水施設（該当無し）

(ア) 排水方法一覧表

(2-1)

(第5表-4)

事業名	項目		排水面積					
			ha以上		～		ha未満	
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha
	自然	排水路						
		水門						
	機械	排水機						
		水門及び排水機						
		排水路及び排水機						
	計							
	計							
合計								

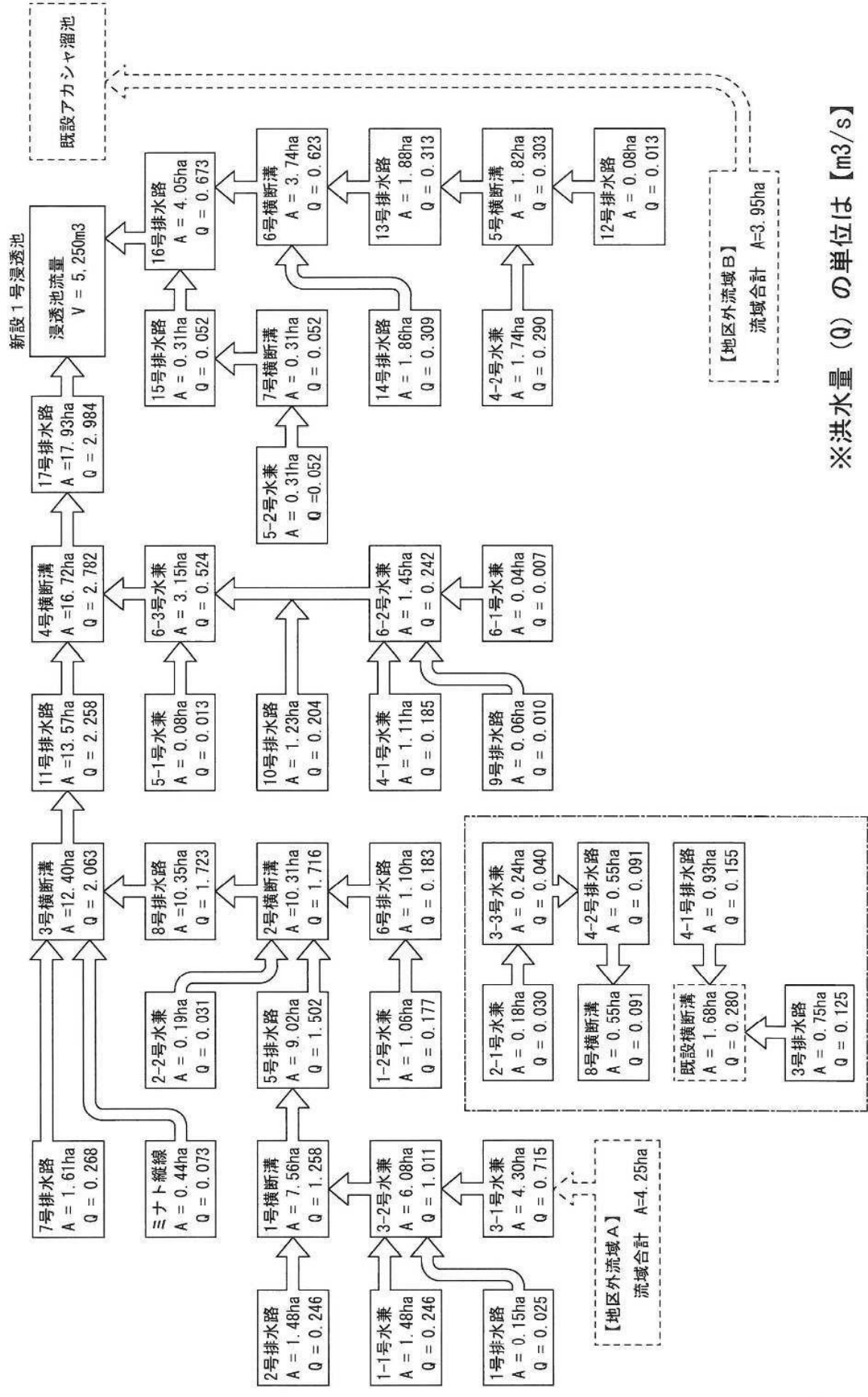
(2-2)

(第5表-4)

事業名	項目		計		排水慣行	現況排水能力	備考
			箇所	ha	(m <sup>3</sup> /s)	(m <sup>3</sup> /s)	
	自然	排水路					
		水門					
	機械	排水機					
		水門及び排水機					
		排水路及び排水機					
	計						
	計						
合計							



# ミナト・ヨサシ原地区 末端排水系統図



※洪水量 (Q) の単位は【m³/s】

(イ) 改修を要する施設一覧表

(2-1)

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模
	施設名					
	自然	排水路				
		水門				
	機械	排水機				
		水門及び排水機				
		排水路及び排水機				
	計					
計						
合計						

(2-2)

(第5表-5)

事業名	項目		新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名				
	自然	排水路			
		水門			
	機械	排水機			
		水門及び排水機			
		排水路及び排水機			
	計				
計					
合計					

(3) 排水に関する被害状況

(2-1)

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況(ha)	
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田	
									乾	湿
区画整理	③		平均							
			基準年							
	計		平均							
			基準年							
合計			平均							
			基準年							

(2-2)

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	乾湿状況(ha)				平均減産量		備考
		畑		その他		作物名	減産物 (t)	
		乾	湿	乾	湿			
区画整理								
	計							
合計								

3. 河川状況（該当無し）

(1) 河川状況

(2-1)

(第5表-7)

項目	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 ( $m^3/s$ )
河川名				

(2-2)

(第5表-7)

項目	既往最大洪水量 ( $m^3/s$ )	備考
河川名		

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
区分					
過去の最大被害額					
平均被害額					

## 第4節 道路概況

### 1. 道路概況

#### 2. 主要道路一覧表

(2-1)

(第6表)

N o	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)	
				全長	有効
1	県道伊江島環状線	沖縄県	-	6.0	5.0
2	村道ミナト縦線	伊江村	-	5.0	4.0
3	村道並里軍道東線	伊江村	-	5.0	4.0
計					

(2-2)

(第6表)

N o	構造	改修の要否	備考
1	アスファルト	既設利用	施工区域外
2	アスファルト	既設利用	施工区域内
3	アスファルト	既設利用	施工区域外

## 第5節 地域農業の概況

### 1. 産業別就業人口

(2-1)

(第7表-1)

項目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気 ガス 熱	供給 水道 業
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
伊江村	2,218	733		43	2	203	85		2
計	2,218	733		43	2	203	85		2
比率(%)	100%	33.0%		1.9%	0.1%	9.2%	3.8%		0.1%

(2-2)

(第7表-1)

項目	運輸 通信 業	卸売 飲食 小売 業	金融 保険 業	不動 産業	サー ビス 業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
伊江村	64	179	4	5	745	149	4	
計	64	179	4	5	745	149	4	
比率(%)	2.9%	8.1%	0.2%	0.2%	33.6%	6.7%	0.2%	

( H27 国勢調査 )

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(3-1)

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数(戸)							
		例外規定の適用を受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0
伊江村	347	0	40	101	48	32	36	46	38
計	347	0	40	101	48	32	36	46	38
比率(%)	100%	0.0%	11.5%	29.1%	13.8%	9.2%	10.4%	13.3%	11.0%

(3-2)

(第7表-2)

区分 市町村名	経営耕地広狭別農家数(戸)			1戸当たり平均農用地面積(ha)					
	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計
伊江村	6	0	0	—	2.21	0.32	2.53	2.67	5.20
計	6	0	0	—	2.21	0.32	2.53	2.67	5.20
比率(%)	1.7%	0.0%	0.0%	—	—	—	—	—	—

( 2015年農業センサス )

(3-3)

(第7表-2)

区分 市町村名	耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)			備考
	一戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業	兼業		
				第一種	第二種	
伊江村	—	—	285	121	114	
計	—	—	285	121	114	
比率(%)	—	—	55%	23%	22%	

( 2000年農業センサス )

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(3-1)

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具							
	動力田植機		トラクター		コンバイン		防除機	
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)
伊江村	—	—	681	1,042	—	—	—	—
計	—	—	681	1,042	—	—	—	—
100戸当たり 数量(台、頭)	—		65		—		—	
利用戸数 割合(%)	—		—		—		—	

(3-2)

(第7表-3)

項目 市町村名	主要家畜							
	肉用牛		乳用牛		養豚		採卵鶏	
	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)
伊江村	—	138	80	5	—	—	—	—
計	—	138	80	5	—	—	—	—
100戸当たり 数量(台、頭)	—		1,600		—		—	
利用戸数 割合(%)	—		—		—		—	

(3-3)

(第7表-3)

項目 市町村名	備考
伊江村	
計	
100戸当たり 数量(台、頭)	
利用戸数 割合(%)	

( 2000農業センサス )

4. 主要作物作付状況

(2-1)

(第7表-4)

市町村名		伊江村		—	計	平均	
総耕地面積(ha)		1,080		—	—	—	
総本地面積(ha)		1,080		—	—	—	
区 分		作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)
作物名		(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)
田	表作	—	—	—	—	—	—
	裏作	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
畑	基幹	サトウキビ	245	6,590	—	245	6,590
	野菜	野菜類のその他(26品目合計)	769	847	—	769	847
	果樹		—	—	—	—	—
	花き	きく、その他	96	33	—	96	33
	小 計		1,110	—	—	1,110	—
樹園地	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
計		1,110	—	—	—	1,110	—
市町村別延べ作付率(%)		102.8%		—	102.8%	—	—

(2-2)

(第7表-4)

市町村名				作 付 率 (%)	備 考
総耕地面積(ha)					
総本地面積(ha)					
区 分				—	
作物名					
田	表作	—	—		
	裏作	—	—		
	小 計	—	—		
畑	—	—	—		
	—	—	—		
	—	—	—		
	—	—	—		
	小 計	—	—		
樹園地	—	—	—		
	小 計	—	—		
計		—	—		
市町村別延べ作付率(%)		—			

( 第46次沖縄水産統計年報、農業関係統計H30年3月 )



5. 農業の動向

(2-1)

(第7表-5)

区 分	項 目	農 家		土 地		主 要 作 物			
		B	A	B	A	作物名	B	A	
変化の状況 (C年を100 とする指数)	総農家数	90	85	耕地	97	94	サトウキビ	79	65
	専業農家	100	90	田	-	-	花卉	89	104
	第一種兼業 農家数	56	72	畑	97	94	葉たばこ	83	66
	第二種兼業 農家数	91	84						
変化の理由	新規就農者の減少、高齢化に伴う離農により、農家数、農業従事者数が減少している。			総農家数は減少しているが、耕地面積の変化が小さく経営規模の拡大が進んでいる。		さとうきびや葉たばこから収益性の高い花卉、野菜などへの転換が進んでいる。			

(2-2)

(第7表-5)

区 分	項 目	大 家 畜		動力農機具		地域指定等	備 考
		家畜名	B	A	農機具名		
変化の状況 (C年を100 とする指数)	肉用牛	103	105	トラクター	86	88	農業振興地域 (昭和49年) 酪農・肉用牛生産近代化計画 (平成14年) 過疎地域 (昭和55年)
	乳用牛	72	62				
変化の理由	伊江村の畜産振興により、肉用牛の飼養頭数が増加している。			農家数の減少により保有台数は減少しているが、経営規模の拡大に伴い、大型機械の導入が図られている。			

( 2005～2015農業センサス )

( 2005～2015農業関係統計 )

第6節 地域環境の状況

1. 伊江村の環境概要

さとうきび、葉たばこを基幹作物とし、野菜、花卉(菊)等が作付けされている。伊江島には、河川はないものの、近年では農業・生活雑排水などの流入や異常降雨時の部分的な土砂の流出等により、海やため池の汚濁が進み浄化対策が課題となっている。また、北海岸の隆起サンゴ礁海浜植生のハダ植物群落と城山周辺の植生が特定植物群落として指定されている。

2. ミナト・ヨサシ原地区の環境概要

(第7表-6)

環境要素		項目	特記事項・概略説明			
自然環境	動物	貴重種	群落	2種	伊江島北海岸の隆起珊瑚礁海浜植生、城山の周辺の植生、その他	
		哺乳類	貴重種	2種	ワタセジネズミ、オリオオコウモリ	
		鳥類	貴重種	1種	ツバメチドリ	
		爬虫類	貴重種	4種	イヘヤトカゲモドキ、マダラトカゲモドキ、クモトカゲモドキ クメジマハイ	
		両生類	貴重種	0種		
		昆虫類	貴重種	1種	オキナワキリギリス	
		甲殻類	貴重種	0種		
		貝類	貴重種	1種	ウスチャイロキセルモドキ	
社会的環境	自然環境保全に関する規制	自然公園地域		・該当 有 無		
		自然環境保全地域		該当なし		
		鳥獣特別保護地区		該当なし		
		風致地区		該当なし		
	文化財保護に関する指定	史跡	・国指定 1件	・県指定 3件 ・市町村指定 0件		
		名勝	国指定	該当なし		
			県指定	伊江村城山		
			市町村指定	該当なし		
		天然記念物	国指定	該当なし		
			県指定	該当なし		
	市町村指定		ハダ植物群落			
	埋蔵文化財包蔵地		19件			
	土地利用に関する規制	農業振興地域	1,460 ha	指定年月日:昭和48年3月29日		
農用地区域		1,001 ha	当初計画策定年月日:昭和49年8月26日			
森林地域		126 ha				
地域森林計画対象民有林		126 ha				
保安林		45 ha				
水利用状況	河川区域(二級河川)		該当なし			
	河川区域(準用河川)		該当なし			
	湧水・井戸		該当なし			

(改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生動物 動物編 2005年3月)

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1. 要 旨

栽培作物、機械作業、土壌保全、用排水、気象災害防止等を考慮して、区画の大きさ、形状用排水路及び農道の配置などいわゆる区画計画を決定する。所有区は1農家1所有団地の区画とする。

耕区は耕作上の最小単位で、耕起、整地、施肥、播種、管理、収穫など一連の機械作業の1単位となる区画であり、その一边は必ず道路に接し、原則として同一作物を栽培する。

圃区は、道路、水路、防風林などの固定施設に囲まれた区画で、圃場整備計画を行う時の基本区画である。この区画は、機械作業効率、営農体系、土壌保全、用排水、防風林等多くの観点から合理的な大きさ、形状とする。

#### 2. 事業別面積

(2-1)

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	区画整理					
	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	その他	小計
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
区画整理	—	16.7	—	—	3.4	20.1
—	—	—	—	—	—	—
計	—	16.7	—	—	3.4	20.1

(2-2)

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	区画整理						計	備考
	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	その他	小計		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
—	—	—	—	—	—	—	20.1	
—	—	—	—	—	—	—	—	
計	—	—	—	—	—	—	20.1	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本地区における営農計画は、国営沖縄本島南部地区にて実施した作付調査を基に、作物別作付率を本地区面積に乗じて設定する。

2. 土地利用区分

(2-1)

(第9表-1)

事業名	土地利用区分		田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	小計
	区分		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
区画整理	現況		—	15.6	3.2	—	—	18.8
	計画		—	16.7	—	—	—	16.7
	現況		—	—	—	—	—	—
	計画		—	—	—	—	—	—
計	現況		—	15.6	3.2	—	—	18.8
	計画		—	16.7	—	—	—	16.7

(2-2)

(第9表-1)

事業名	土地利用区分		原野	山林	その他	計	備考
	区分		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	現況		—	—	1.3	20.1	
	計画		—	—	3.4	20.1	
	現況		—	—	—	—	
	計画		—	—	—	—	
計	現況		—	—	1.3	20.1	
	計画		—	—	3.4	20.1	

3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1 年 目												備考			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
区画整理	現況	サトウキビ (夏植)	普通畑									△	---	---	△	---			
		◎		---	◎	---													
		◎		---	◎	---													
				△	---	---		◎											
		△		△	---	---		◎	◎										
					◎	---		◎					△	△	---	---			
				◎	△	---	◎	---	◎	---	◎	---	◎	---	◎				
	計画	サトウキビ (夏植)											△	---	---	△	---		
		◎		---	◎	---													
					△	---													
		◎		---	◎	---													
		◎		---	◎	---													
		△	---	---		◎													
△	△	---	---		◎	◎													
				△	---	---	---	◎	◎										
		◎	---		◎					△	△	---	---						
		◎	△	---	◎	---	◎	---	◎	---	◎	---	◎						

△-△: 植え付け ◎-◎: 収穫

4. 生産計画

(2-1)

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作 付 面 積 (ha)			作 付 率 (%)		単位面積当たり 収量(kg/10a)		
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減
区 画 整 理	普 通 畑	さとうきび夏植(新植)	3.6	3.1	△ 0.5	26.0	18.5	7,755	7,755	0
		さとうきび夏植	2.7	2.4	△ 0.3	19.0	14.3	7,755	7,755	0
		さとうきび株出	1.6	1.4	△ 0.2	11.0	8.2	4,557	4,557	0
		葉たばこ	1.1	1.5	0.4	8.0	8.9	216	216	0
		にがうり	0.9	0.9	0.0	6.0	5.5	2,388	2,388	0
		かんしょ	0.0	1.6	1.6	0.0	9.7	1,628	1,628	0
		らっきょう	1.0	2.5	1.5	7.0	14.8	1,006	1,006	0
		牧草	3.2	3.3	0.1	23.0	19.8	3,689	3,689	0
計			14.1	16.7	5.6	100.0	99.7			
合 計			14.1	16.7	2.6	100.0	99.7			

(2-2)

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	生 産 量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり 収量増加	
区 画 整 理	普 通 畑	さとうきび夏植(新植)	279	240	-39	△ 0.5	—	
		さとうきび夏植	209	186	-23	△ 0.3	—	
		さとうきび株出	73	64	-9	△ 0.2	—	
		葉たばこ	2	3	1	0.4	—	
		にがうり	21	21	0	0.0	—	
		かんしょ	0	26	26	1.6	—	
		らっきょう	10	25	15	1.5	—	
		牧草	118	122	4	0.1	—	
計								
合 計								

5. 労働改善計画

(畑地かんがいに係る省力化)

(第9表-4)

事業名	土地 利用区分	項目 作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
				入力				
	普通畑	サトウキビ	-	区分	-	-	-	
		夏植		機械力	-	-	-	
		サトウキビ	-	入力	-	-	-	
		株出し		機械力	-	-	-	
		葉たばこ	-	入力	-	-	-	
				機械力	-	-	-	
		らっきょう	-	入力	-	-	-	
				機械力	-	-	-	
				入力				
				機械力				
				入力				
				機械力				
				入力				
				機械力				
	計	-						
	合計	-						

(区画整理に係る省力化)

(第9表-4)

事業名	土地 利用区分	項目 作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
				入力				
区画整理	普通畑	サトウキビ	2.2	区分	145.2	43.1	△ 102	
		夏植(ハーベスター体系)		機械力	15.2	9.7	△ 6	
		サトウキビ	0.7	入力	145.2	68.9	△ 76	
		夏植(全茎式集中脱糞体系)		機械力	15.2	4.9	△ 10	
		サトウキビ	0.5	入力	100.5	19.6	△ 81	
		株出し(ハーベスター体系)		機械力	7.5	7.9	0	
		サトウキビ	0.2	入力	100.5	45.3	△ 55	
		株出し(全茎式集中脱糞体系)		機械力	7.5	3.1	△ 4	
		葉たばこ	1.5	入力	204.4	149.8	△ 55	
				機械力	32.4	17.2	△ 15	
		らっきょう	2.5	入力	212.6	151.9	△ 61	
				機械力	16.2	9.4	△ 7	
				入力				
				機械力				
		入力						
		機械力						
		入力						
		機械力						
	計	7.6						
	合計							

6. 級地別土地利用区分（該当無し）

(2-1)

(第9表-5)

土地 利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)		
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地
農 地	田								
	輪換耕地								
	畑								
	（普通畑）								
	（牧草畑）								
	樹園地								
	（果樹園）								
	（桑園）								
	その他								
	計								

(2-2)

(第9表-5)

土地 利用区分	区分 級地名	干拓 (ha)		合 計
		四級地	計	
農 地	田			
	輪換耕地			
	畑			
	（普通畑）			
	（牧草畑）			
	樹園地			
	（果樹園）			
	（桑園）			
	その他			
	計			



7. 土地配分計画（該当無し）

(2-1)

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)				
		田	輪換耕地	畑		
				普通畑	牧草畑	樹園地
増反		( )	( )	( )	( )	( )
入植		( )	( )	( )	( )	( )

(2-2)

(第9表-6)

項目 区分				備 考
			計	
増反	( )	( )	( )	
入植	( )	( )	( )	

### 第3節 用水計画

#### 1. 計画基準年

平成5年(1993年)

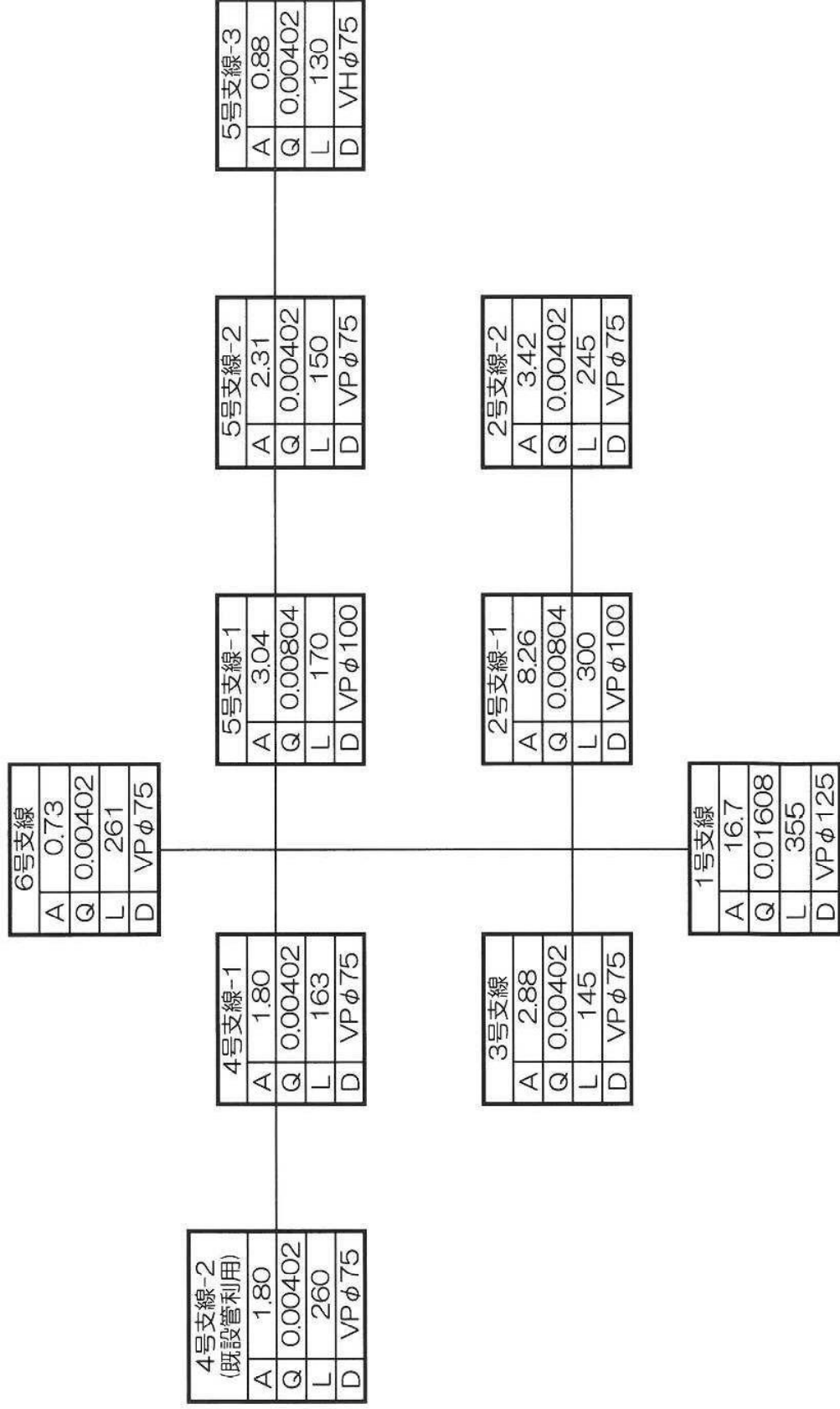
#### 2. 計画かんがい方式

畑(野菜) マイクロかんがい方式 かんがい期間 通年(1月～12月)

畑(さとうきび、飼料作物、葉たばこ) 散水かんがい方式 かんがい期間 通年(1月～12月)

#### 3. 計画用水系統

用水系統図【ミナト・ヨサシ原地区】



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(2-1)

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)			水田かんがい			水田畑利用		
		事業名			普通畑	代かき期	面積 (ha)	一日平均かん水深 計画 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)
		農業用排水施設	計	計	単位	単位				
					計画平均 水量 (mm/日)	計画代かき 水量 (mm/日)				
東幹線用水路	農業用水	16.7		16.7	—	—	—	—	—	—
計		16.7		16.7						

(2-2)

(第10表-1-1)

項目 系統名	畑地かんがい			その他		消費水量 (m <sup>3</sup> /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考
	一日平均かん水深 計画 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	単位 計画平均 水量 (mm/日)	面積 (ha)			平均 (m <sup>3</sup> /s)	最大 (m <sup>3</sup> /s)	
東幹線用水路	(4) 1	3~10	16.7	—	—	(0.07) 0.05	10~15	0.03	0.08	※( )は最大
計			16.7						0.08	

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考
		事業名			単位 給水量 (リットル/日)	最大 給水量 (リットル/日)			
				計					

5. 水源計画 該当なし

(1) 水利用計画

(2-1)

(第10表-2)

項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			
					水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	
					a (千m <sup>3</sup> )	b (千m <sup>3</sup> )	c = a - b (千m <sup>3</sup> )	d = $\frac{c}{1-a}$ (千m <sup>3</sup> )
区分								
	計							

(2-2)

(第10表-2)

項目	不足水量		水源依存量		水源 工種	備考
	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
	g = c - f (千m <sup>3</sup> )	h = d - e (千m <sup>3</sup> )				
区分						
	計					

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(2-1)

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m <sup>3</sup> )
	直接	間接	事業名		計	

(2-2)

(第10表-3)

項目 貯水池名	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(イ) 井堰及び自然取入口

(2-1)

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)		
			事業名		計
計					

(2-2)

(第10表-4)

項目 貯水池名	取水量 (m <sup>3</sup> /s)		渇水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	最大	平均		
計				

(ウ) 揚水機

(2-1)

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		事業名			最大	平均
				計		

(2-2)

(第10表-5)

項目 名称	揚水機				備考
	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(エ) 用水路

(2-1)

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)
	事業名				
			計		
計					

(2-2)

(第10表-6)

項目 名称	構造	備考
計		

(オ) その他の水源施設

(3) 水温水質

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

1/10年確率時間雨量 134～170mm/hr

2. 計画排水方式

自然排水方式

3. 計画排水系統

{別紙 排水路流域図}

4. 計画排水量

(2-1)

(第11表-1)

項目 取水施設名	受益面積 (ha)			流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )	
	事業名			山地	平地		山地	平地
	区画整理		計					
ミナト・ヨサシ原	16.7		16.7	—	0.2417	170	—	12.8
計	16.7		16.7	—	0.2417	170	—	12.8

(2-2)

(第11表-1)

項目 取水施設名	基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量(m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
				自然排水	機械排水			
ミナト・ヨサシ原	—	—	—	3.44	—	—	12.8	
計	—	—	—	3.44	—	—	12.8	